

## 令和2年度 第2回吹田市勤労者福祉共済 運営委員会 会議概要

### 1 開催日

令和3年1月15日（金）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催としました。

### 2 出席者

安部委員・安藤委員・井上委員・植田委員・岸原委員・小島委員・  
土橋委員・平井委員・松下委員・矢野委員・山口委員

### 3 議題

<決議議案>

第1号議案 令和3年度予算（案）について

### 4 結果

<決議議案>

第1号議案 可決（賛成11名 反対0名）

### 5 御意見等

添付（別紙）のとおりです。

以上

委員名	意見	該当事項	事務局案
松下委員	<p>①印刷製本費が約2倍となり、消耗品費および通信運搬も増加傾向にありますが、会員数増加の280人以外に何かありましたか。</p>	<p>資料1 P.5 事務事業 予算</p>	<p>印刷製本費の増加理由としましては、勤労者福祉共済条例改正に伴った会員数増加を考慮し、令和2年度予算額を75万円計上していました。</p> <p>コロナ禍の影響で、福利事業の中止が相次ぎましたが、次年度は、コロナウィルス感染症拡大防止が収束することを想定し、今年度と同様の予算額を計上したものです。</p>
	<p>②福利予定事業予算43番44番は、イメージ的なものが進んでいましたら、可能な範囲でおしえてください。</p>	<p>資料1 P.9 福利予定 事業予算</p>	<p>いずれも共済にゆーずに掲載する福利事業です。</p> <p>43番はクイズ等の賞品、44番はオリンピック開催に関連したイベント等が行われるかもしれませんので、従来にない事業を柔軟に実施できるよう予算計上しました。また、海遊館など、コロナ禍のため従来の実施方法を見直している業者もあるため、新しい実施方法に沿った事業の実施も考えています。</p> <p>具体的なイベント等はまだ決定していません。業者等を通じ、情報の収集に努めている段階です。</p>

委員名	意見	事項	事務局案
松下委員	<p>③システム更新について、デスクトップは以前スタンドアロンとお聞きしておりましたので、ネットワーク対策等は不要と聞いておりますが、同じように対策を庁内で行えば、プリンタ等の共有化など、カウンター料金として安価になるのかなと思いました。</p>	資料 2 P.10 システム更新	<p>現在もスタンドアロンの状態です。 システム更新時に、庁内のネットワークに組込むことを検討しましたが、現状のシステムのままでは、難しいことが判明しました。今後の検討課題とします。</p>
	<p>④PCは新規購入をおこなわないのでしょうか。スマホと同様に、今現役で使えるものを購入して、60か月走りきれるものがいいかと思えます。 また、液晶も23.8インチぐらいにして生産性向上や疲れにくいものでも良いかと思えます。 リースにしても50円/月ぐらいの差額になるのでは？</p>		<p>パソコン・ハードウェアについては、リースより新規購入の方が、費用を抑えることができると思います。 しかしながら、安全かつ安定的に事務を執行していく観点からみますと、60か月以内に故障等の不測の事態が発生する可能性があるため、多少、費用が発生してもやむを得ないと判断しました。</p>
	<p>⑤マイグレーション込みのリースが前回のマイグレーション込みより23,600円増加、保守が倍以上の19,500円増加となっておりますが、新たな機能追加当を行わず、最新のOSへの入替だけで、この価格というのが、少し気になります。</p>		<p>今回のシステム更新については、マイグレーションのみではなく、データの排出機能の追加等も併せて行っております。 また、現状のシステムと同条件により、他の事業所からも見積書を徴取した結果、より廉価な事業所を選択して予算提案したのですが、委員の御指摘のとおり、高額な案件でありますことから、今後、システムの費用対効果等、その在り方について、更なる検討に努めてまいります。</p>

別紙